

佐賀県競技力向上推進本部

第14回本部会議



**SAGA
2024**
国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

令和4年3月25日（金） 15：00～
佐賀県庁 正庁

報告事項

- (1) 委員の変更について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 ～ P 3
- (2) 専決事項（令和3年度補正収支予算）について・・・・・・・・ P 4
- (3) 佐賀県競技力向上推進本部会議等の開催状況について・・・・ P 5
- (4) 第16回及び第17回国スポ選手強化対策委員会について・・ P 6 ～ P 8
- (5) 第13回及び第14回障害者スポーツ普及委員会について・・ P 9
- (6) 第76回国民体育大会・第21回全国障害者スポーツ大会の
中止について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 10 ～ P 11
- (7) 天皇杯獲得を目指した取組について・・・・・・・・ P 12

報告事項(1)

委員の変更

選出区分	所属機関・団体・役職名	新	旧
市町関係	佐賀県市長会 会長	江里口 秀次	秀島 敏行

佐賀県競技力向上推進本部 役員・委員名簿

本部長：1名 敬称略

No	区分	氏名	所属機関・団体役職名 等
1	県関係	南里 隆	佐賀県副知事

副本部長：3名 敬称略

No	区分	氏名	所属機関・団体役職名 等
1	県関係	田中 裕之	佐賀県文化・スポーツ交流局 局長
2		落合 裕二	佐賀県教育委員会 教育長
3	体育・スポーツ関係	川崎 真澄	(公財) 佐賀県スポーツ協会 常務理事

委員：17名 敬称略

No	区分	氏名	所属機関・団体役職名 等
1	県議会関係	向門 慶人	佐賀県議会地域交流・県土整備常任委員会 委員
2	市町関係	江里口 秀次	佐賀県市長会 会長
3		田島 健一	佐賀県町村会 会長
4	産業・経済関係	陣内 芳博	佐賀県商工会議所連合会 会長
5		峰 英太郎	佐賀県商工会連合会 会長
6		戸上 信一	佐賀県経営者協会 会長
7	学校関係	牛島 徹	佐賀県高等学校体育連盟 会長
8		島 一満	佐賀県中学校体育連盟 会長
9		宮崎 耕一	佐賀県小学校校長会 会長
10	学識経験者	池上 寿伸	佐賀大学 教授
11	体育・スポーツ関係	森田 久代	ロサンゼルスオリンピック日本選手団 選手
12		江副 元喜	(公財) 佐賀県スポーツ協会 監事
13		龍 富貴夫	(公財) 佐賀県スポーツ協会競技力向上委員会 委員長
14	障害者スポーツ関係	末次 康裕	(一社) 佐賀県障がい者スポーツ協会 会長
15		土井 志穂	佐賀県障がい者スポーツ指導者協議会 会長
16	県関係	甲斐 直美	佐賀県健康福祉部 部長
17		大川内 明子	佐賀県会計管理者

報告事項(2)

専決事項(令和3年度補正収支予算)

1 収入

(単位:千円)

科目	現計予算額	補正額	補正後予算額	備考
負担金	466,020	△ 177,657	288,363	佐賀県負担金
繰越金	89,388	0	89,388	R2繰越金
雑収入	2	0	2	利息収入等
計	555,410	△ 177,657	377,753	

2 支出

(単位:千円)

大科目	小科目	事業名	現計予算額	補正額	補正後予算額		
国民体育大会	事業費		539,634	△ 177,657	361,977		
			535,487	△ 176,733	358,754		
		選手強化	選手育成事業	272,780	△ 61,224	211,556	
			運動部活動等設立支援事業	3,500	△ 1,006	2,494	
			選手支援事業(奨学金)	0	0	0	
			強化指定選手認定事業	6,474	△ 4,239	2,235	
			ジュニア・アスリート支援事業	60,000	△ 21,700	38,300	
			ターゲットエイジ選手発掘事業	0	0	0	
			トライアウト開催事業	0	0	0	
			強化拠点校支援事業	35,480	△ 2,969	32,511	
			強化拠点地域支援事業	13,800	0	13,800	
			強化企業チーム支援事業	4,500	△ 500	4,000	
		佐賀県中学校校体育連盟支援事業	6,000	0	6,000		
		指導者養成	指導者招聘事業	27,309	△ 6,479	20,830	
			指導者研修事業	10,723	△ 4,879	5,844	
			強化指定コーチ・トップコーチ認定事業	208	△ 105	103	
			スポーツアドバイザー配置事業	3,529	△ 29	3,500	
		※ナトリウム等	スタッフ育成事業	2,335	△ 1,310	1,025	
		環境整備	競技用具等購入事業	88,849	△ 72,293	16,556	
			事務局費		4,147	△ 924	3,223
		全国障害者スポーツ大会	事業費		15,776	0	15,776
					15,021	0	15,021
				選手育成	選手発掘事業	1,572	0
競技活動支援事業	2,258				0	2,258	
団体競技チーム競技力向上事業	2,104				0	2,104	
選手育成事業	3,436				0	3,436	
広報活動事業	3,829				0	3,829	
養成指導	指導者養成事業			663	0	663	
環境整備	障害者スポーツ環境整備事業			1,159	0	1,159	
	事務局費				755	0	755
	計		555,410	△ 177,657	377,753		

報告事項(3)

佐賀県競技力向上推進本部 会議等開催状況

年度	月・日	内 容
R3	6月30日	佐賀県競技力向上推進本部「第13回本部会議」を開催
	8月18日	佐賀県強化拠点校等設置検討専門委員会「第13回専門委員会」を開催
	10月28日	「第16回国スポ選手強化対策委員会」を開催
	11月2日	「第13回障害者スポーツ普及委員会」を開催
	1月下旬	佐賀県強化拠点校等設置検討専門委員会「第14回専門委員会」を書面開催
	2月上旬	「第17回国スポ選手強化対策委員会」を書面開催
	2月中旬	「第14回障害者スポーツ普及委員会」を書面開催
	3月25日	佐賀県競技力向上推進本部「第14回本部会議」を開催

第16回(R3.10.28) 国スポ選手強化対策委員会 概要

○協議事項

(1) 令和4年度事業計画(案)について

- ・県スポーツ協会の指導者招聘事業の減額の件について
指導者招聘については、スポーツエリートアカデミー事業の一流指導者等活用長期育成プログラムの活用もできる旨、事務局から回答。
- ・令和3年度予算との比較について
全体額として国スポに向け増額要求しており、特に重点的に取り組んでいる事業は右肩上がりになっている旨、事務局より回答。

第17回国スポ選手強化対策委員会（書面開催） 概要

○協議事項

（1）令和4年度佐賀県強化拠点校の設置（案）について

- ・強化拠点校の減について

強化拠点校については、競技団体からの推薦に基づき、指定している旨、事務局より回答。

（2）令和4年度佐賀県強化拠点地域の設置（案）について

→ 質問・意見なし

（3）令和4年度佐賀県強化企業チームの設置（案）について

- ・強化企業チームの減について

部員の退職により活動を続けられなくなったため減としている旨、事務局より回答。

（4）第78回国民スポーツ大会佐賀県競技力向上基本計画の改訂（案）について

- ・他競技機関との意見や指導法の情報交換について

競技力の向上に役立つ内容について、他競技機関と情報交換の機会を設けていく旨、事務局から回答

- ・有能な選手が将来も指導者（教員等）として県内に留まるための働きかけについて
教員等として県内で活躍してもらえるように、関係機関に働きかけていく旨、事務局より回答

（5）佐賀県強化指定コーチ・トップコーチの追加認定（案）について

- ・強化指定コーチの氏名公表および人数の減について

強化指定コーチの氏名公表については、今後検討する旨、事務局より回答。

また強化指定コーチは、競技団体の推薦に基づき認定している旨、事務局より回答。

- ・強化指定コーチ、トップコーチの認定方法について

認定方法について、競技団体強化部とも協議をしていきたい旨、事務局より回答。

(6) 令和4年度事業計画(案)について

→ 質問・意見なし

○その他意見等

- ・ 競技団体の強化費がコロナ等の影響で大幅に余った場合の使用方法について
競技団体からの要望・相談に基づき、内容を検討していく旨、事務局より回答

第13回(R3.11.2)障害者スポーツ普及委員会 概要

○協議事項

(1) 令和3年度実施事業について

- ・SAGA2024育成指定選手認定時期について

これまでの意見を踏まえ、今年度から当該年度の全国障害者スポーツ大会開催後の認定としたが、今後も御意見を踏まえ再検討し、効果的にレベルアップ練習会につなげていく旨、事務局から回答。

- ・団体競技チーム競技力向上事業における自主大会開催費補助の対象経費について

対象となる条件について説明。ぜひ補助金を活用して自主大会を開催し、審判員の養成につなげていただきたい旨、事務局から回答。

(2) その他

- ・車いすバスケットボール競技の練習会場について

競技用車いすの利用に関して、施設側の理解がなかなか得られないことは認識しており、今後は市町も巻き込んで、競技用車いす利用の実績がない施設で体験教室を実施するなど、理解を深めていく取組を考えている旨、事務局から回答。

第14回障害者スポーツ普及委員会（書面開催） 概要

○協議事項

(1) 令和4年度事業計画（案）について

- ・東京2020パラリンピック以降のパラスポーツへの関心の高まりについて
好機を逃さずしっかりと取組み、多くの人に情報を届けて、選手の発掘育成だけでなくサポーターの増加にもつなげていきたい旨、事務局から回答

- ・選手発掘について

各競技の課題を整理したうえで、効果的な体験教室の開催や情報の発信により、選手の発掘・育成に力を入れていく旨、事務局から回答。

令和3年8月25日
公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
文部科学省・スポーツ庁
三重県

第76回国民体育大会及び第21回全国障害者スポーツ大会の
取扱いについて

令和3年度第76回国民体育大会（以下「三重国体」という）及び第21回全国障害者スポーツ大会（以下「三重大会」という）の取扱いについては、以下のとおりとする。

三重国体及び三重大会は、中止する。

第 76 回国民体育大会・第 21 回全国障害者スポーツ大会中止理由

第 76 回国民体育大会（国体）・第 21 回全国障害者スポーツ大会（大会）については、以下の理由により開催することが困難であるため。

- 全国的にも急激に感染拡大している中、8月20日には緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用が29都道府県（8月25日にさらに4県の追加が決定し33都道府県）に増加するとともに、三重県においても新規感染者数が、会期前実施競技の実施について検討した8月14日には148人であったものが、連日過去最多を更新し8月21日には427人に達するなど、これまでにない急激な拡大が続いており、8月20日からまん延防止等重点措置が適用されたものの、より強い措置である緊急事態宣言の発令要請を行うほどの深刻な状況であること。
- これまで、全競技一律無観客の開催による人流抑制や選手団等のPCR検査の実施等による徹底した感染防止対策を取ることとしてきたものの、県内の感染状況の急激な拡大を受け、追加の感染症対策を実施したとしても、選手等関係者に感染者又は感染疑い者が発生した場合、三重県の医療提供体制に鑑みれば、より一層の負荷がかかり、受け入れが対応不可となる重大な懸念があること。
- 多くの教員を含む役員や中高校生を中心とした競技会を運営するための補助員の確保に一部支障が生じ始めており、今後その傾向が拡大する恐れがあること。
- 国体における各競技会の実施運営を担う競技団体からも、開催は厳しい、不安であるとの声が出ていること。
- 各競技会場の救護所に配置する医師、看護師について、感染症の増加に伴い、その確保が困難になる恐れがあること。
- 県民からも、急激な感染状況が続く中での国体開催に対し、不安を訴える声が出始めてきていること。

天皇杯獲得を目指した取組

- 少年：強化拠点校・強化拠点地域クラブでの強化
一流指導者・外部指導者による強化
県外有望選手の確保、選手発掘・強化

- 成年：県内選手のレベルアップ（強化練習・合同練習・外部指導等）
ふるさと選手の出場（選手・大学・企業・団体等交渉）
県外有力選手の雇用（選手・大学・企業・団体等交渉、
県内企業とのマッチング）
※既雇用選手人数 65名

審議事項

- 第1号議案** 第78回国民スポーツ大会
佐賀県競技力向上基本計画の改訂（案）について・・・P 14 ～ P 18
- 第2号議案** 令和4年度事業計画（案）について・・・P 19 ～ P 21
- 第3号議案** 令和4年度収支予算（案）について・・・P 22
- 第4号議案** 令和4年度佐賀県強化拠点校の設置（案）について・・・P 23 ～ P 27
- 第5号議案** 令和4年度佐賀県強化拠点地域の設置（案）について・・・P 28
- 第6号議案** 令和4年度佐賀県強化企業チームの設置（案）について・・・P 29
- 第7号議案** 佐賀県強化指定コーチ・トップコーチの
追加認定（案）について・・・P 30 ～ P 32

第1号議案

第78回国民スポーツ大会

佐賀県競技力向上基本計画の改訂（案）について

【改訂理由】

- ・ SAGAスポーツピラミッド（SSP）構想に基づき、競技力向上に向けた取組を進めていくため
- ・ 「佐賀国スポ」から「SAGA2024国スポ」への名称変更
- ・ 直近データの変更

基本計画新旧対照表

新	旧	備考欄
<p>《表紙》 第78回国民スポーツ大会 佐賀県競技力向上基本計画 Ver. <u>3.0</u></p> <p>佐賀県競技力向上推進本部 (平成28年7月策定) (令和3年3月改訂) <u>(令和4年 月改訂)</u></p> <p>《P2》 <u>～ 基本計画の改訂について ～ (令和4年3月)</u> <u>佐賀県では、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進めるSAGAスポーツピラミッド（SSP）構想を進めており、SSP構想基本方針2021に基づき、当面の短期目標として、2024年に開催するSAGA2024国スポ（第78回国民スポーツ大会）における天皇杯獲得を目指し、競技力向上の取組を進めている。</u> <u>SSP構想のもと、SAGA2024国スポを大きな通過点として、その後も、選手・指導者の育成等を政策として展開していくため、佐賀県競技力向上基本計画を改訂する。</u></p> <p>《P3》 第1章 1 この基本計画は、<u>SAGAスポーツピラミッド構想に基づき</u>、第78回国民スポーツ大会（以下「<u>SAGA2024国スポ</u>」という。）において、県民の期待に応え、<u>佐賀に競技力が根付く戦い方で天皇杯を獲得する</u>とともに、大会終了後も安定した競技力が維持されることを目指して、選手の発掘や指導者の養成等に関する具体的な競技力向上推進を示すものである。</p> <p>《P3》 2 基本計画では、<u>SAGA2024国スポ</u>の開催前後を次に掲げる4つの期間に区分し、段階的な競技力の向上を図ることとする。</p>	<p>《表紙》 第78回国民スポーツ大会 佐賀県競技力向上基本計画 Ver. <u>2.0</u></p> <p>佐賀県競技力向上推進本部 (平成28年7月策定) (令和3年3月改訂)</p> <p>《P2》 第1章 1 この基本計画は、第78回国民スポーツ大会（以下「<u>佐賀国スポ</u>」という。）において、県民の期待に応え、<u>佐賀らしい戦い方で開催県としてふさわしい成績を収める</u>とともに、大会終了後も安定した競技力が維持されることを目指して、選手の発掘や指導者の養成等に関する具体的な競技力向上推進を示すものである。</p> <p>《P2》 2 基本計画では、<u>佐賀国スポ</u>の開催前後を次に掲げる4つの期間に区分し、段階的な競技力の向上を図ることとする。</p>	<p>(変更)</p> <p>(追加)</p> <p>(追加)</p> <p>(追加) (変更) (変更)</p> <p>(変更)</p>

基本計画新旧対照表

新		旧		備考欄
区 分	目 標	区 分	目 標	
発掘・育成期 (H27年度 ～H29年度)	30位台前半 (競技得点 450点以上)	発掘・育成期 (H27年度 ～H29年度)	30位台前半 (競技得点 450点以上)	
充実期 (H30年度 ～R3年度)	20位台前半 (競技得点 600点以上)	充実期 (H30年度 ～R3年度)	20位台前半 (競技得点 600点以上)	
完成期	R4年度	R4年度	10位台前半 (競技得点 880点以上)	
	R5年度	R5年度	10位以内 (競技得点 1,000点以上)	
	R6年度	R6年度	1位獲得 (競技得点 2,300点以上)	
定着期 (R7年度～)	<u>SSP構想に基づく 競技力の維持</u>	定着期 (R7年度～)	<u>さがんレガシー (※)としての 競技力の維持</u>	(変更)
<p>※R2年鹿児島国体は延期(R5年)、R3年三重国体は中止 ※競技得点は暦年での総合得点となる</p>		<p>※「佐賀の」を意味する「さがん」と、「遺産」を意味する英語「legacy(レガシー)」を合わせた言葉で、大会後に佐賀に残したいものこと。 (開催基本構想より)</p>		(変更)
<p>《P5》 1(1)② SAGA2024国スポにおいて1位を獲得するためには、最低でも1,900点以上、安全圏として2,300点以上の競技得点が必要となる。これは、1都道府県が獲得可能な最大の競技得点(P10参照)の約3割にあたる。</p>		<p>《P4》 1(1)② 佐賀国スポにおいて1位を獲得するためには、最低でも1,900点以上、安全圏として2,300点以上の競技得点が必要となる。これは、1都道府県が獲得可能な最大の競技得点(P9参照)の約3割にあたる。</p>		(変更) (変更)
<p>《P10～18》 <u>データの変更</u></p>		<p>《P9～17》 <u>直近データに変更</u></p>		(変更)
<p>《P19》 第3章 1 取り組むべき4つの柱</p>		<p>《P18》 第3章 1 取り組むべき4つの柱</p>		
区 分	内 容	区 分	内 容	
(2)選手 の発掘・育 成・強化・ 確保	SAGA2024国スポにおいて主力となる少年種別選手の発掘・育成・強化と、成年種別選手の強化・確保を図る。	(2)選手 の発掘・育 成・強化・ 確保	佐賀国スポにおいて主力となる少年種別選手の発掘・育成・強化と、成年種別選手の強化・確保を図る。	(変更)
《P20》		《P19》		

基本計画新旧対照表

新	旧	備考欄
<p>《P22》 (2) ②イ ふるさと選手<u>在籍大学・所属企業等との連携</u> <u>ふるさと選手制度を活用して本県ゆかりの選手が、本県からSAGA2024国スポに出場できるよう、在籍大学・所属企業等への協力依頼を進めるとともに、SAGA2024国スポ以降も関係性が継続できるような信頼関係を作る。</u> <u>(削除)</u></p>	<p>《P21》 (2) ②イ ふるさと選手<u>への支援</u> ふるさと選手制度を活用して本県から<u>国民スポーツ大会に出場する選手の強化活動に対する支援を行う。</u> <u>また、同制度がよりスムーズに活用されるよう、所属企業や在籍大学等への協力依頼を早期の段階で行う。</u></p>	<p>(変更)</p> <p>(追加) (変更)</p> <p>(削除)</p>
<p>(2) ②エ 雇用の創出 選手が安心して競技生活を継続できる環境を提供するため、官公庁や教育機関等における雇用の創出や促進を図る。 また、<u>SSPアスリートジョブサポや県スポーツ協会による企業支援金を活用し、県内企業・団体における選手雇用などを促進する。</u></p>	<p>(2) ②エ 雇用の創出 選手が安心して競技生活を継続できる環境を提供するため、官公庁や教育機関等における雇用の創出や促進を図る。 また、<u>社風にマッチし、社内に新たな活力が生まれることなどを期待してくださる民間企業等に対して、選手の受け入れを依頼する。</u></p>	<p>(変更)</p>
<p>《P23》 (3) ①イ 県内の指導者を国内外の優れた指導者のもとや中央競技団体等が実施する研修会に派遣し、最新の指導法や最先端の情報を収集する事業や、<u>SAGA2024国スポ</u>において監督を担う可能性の高い指導者を国民スポーツ大会に帯同コーチとして派遣し、同大会における実戦的な指導法を学ぶ事業に対する支援を行う。</p>	<p>《P22》 (3) ①イ 県内の指導者を国内外の優れた指導者のもとや中央競技団体等が実施する研修会に派遣し、最新の指導法や最先端の情報を収集する事業や、<u>佐賀国スポ</u>において監督を担う可能性の高い指導者を国民スポーツ大会に帯同コーチとして派遣し、同大会における実戦的な指導法を学ぶ事業に対する支援を行う。</p>	<p>(変更)</p>
<p>《P25》 (3) ③イ <u>SAGA2024国スポ</u>は選手団が<u>地元で力を発揮できる大会</u>であることから、指導者自らが所属する職場の理解や協力を求めることは勿論のこと、指導者が競技力の向上に資する研修会や競技会等に参加しやすい雰囲気づくりを支援する。</p>	<p>《P24》 (3) ③イ <u>国民スポーツ大会</u>は選手団が<u>県の威信をかけて臨む大会</u>であることから、指導者自らが所属する職場の理解や協力を求めることは勿論のこと、指導者が競技力の向上に資する研修会や競技会等に参加しやすい雰囲気づくりを支援する。</p>	<p>(変更) (変更)</p>
<p>《P25》</p>	<p>《P24》</p>	

基本計画新旧対照表

新	旧	備考欄
<p>(4) ①ア 競技団体、強化拠点校（指定校・推進校）及び強化拠点地域における強化活動が、<u>SAGA2024国スポ以降も安定的に実施できるよう、競技用具の整備について、競技団体等の意見を聞きながら、必要な練習環境の充実に努める。</u></p> <p>《P26》</p> <p>(4) ②ウ <u>指導者の研修機会の確保</u> <u>日進月歩で進むスポーツ医科学について、指導者が最新の知見やAI・ICT機器にふれ、自己の知見を高め、指導に反映できるよう、研修機会の確保に努める。</u></p> <p>《P27》</p> <p>3 <u>データの変更</u></p>	<p>(4) ①ア 競技団体、強化拠点校（指定校・推進校）及び強化拠点地域における強化活動が<u>より効果的に行われるよう、競技用具の計画的な整備に努める。</u></p> <p>《P25》</p> <p>《P26》</p> <p>3 <u>直近データの変更</u></p>	<p>(変更) (変更)</p> <p>(追加)</p> <p>(変更)</p>

第2号議案

令和4年度事業計画（案）について

1. 国民体育大会・国民スポーツ大会

(1) 会議等の開催

取組	R4 取組内容	R3 実施状況	実施時期
本部会議の開催	競技力向上に係る基本的・総合的な事項の審議・決定を行う。	第13回 6月30日(水)開催 第14回 3月25日(金)開催	6月・3月
国スポ選手強化対策委員会の開催	競技力向上に関する調査・決定を行う。	第16回 10月28日(木)開催 第17回 2月上旬 書面開催	10月・2月
専門委員会の開催	国スポの競技力向上に関する事業方法を協議する。	第13回 8月18日(水)開催 第14回 1月下旬 書面開催	8月・1月

(2) 佐賀国スポ選手強化事業

取組	R4 取組内容	R3 実施状況	実施時期
選手育成事業	各競技団体が、国スポをはじめとする最高峰の大会において入賞者を輩出するために実施する強化練習等に要する経費に対し、補助を行う。	・各競技団体における競技力向上事業を実施。	4月～3月
運動部活動等設立支援事業	運動部活動等の設立に要する経費に対して補助し、練習環境を整備することで、少年選手の確保や育成、強化を図る。	・令和3年度については、設立部は無し。活動支援費のみ補助。	必要に応じて
SEAS支援対象選手及び強化指定選手・ネクスト選手認定事業	全国レベルや世界レベルで活躍する可能性のある選手をSEASの支援対象選手とし、かつ主力となり得る選手については強化指定選手として認定するなど、「オール佐賀」としての意識の高揚を図るため、「認定証交付式」を実施する。	・認定証交付式は、各競技団体代表者選手の出席で開催。 1056名の指定選手に認定証と認定Tシャツを配布。	7月
ジュニア・アスリート支援事業	国民体育大会(鹿児島大会)の開催延期を受け、2023年の国民体育大会、2024年の国民スポーツ大会を目指す選手に強化支援(活動支援金の交付)を実施することにより、選手の競技活動の充実及び本県の両大会での躍進を図る。	・2023年の国民体育大会、SAGA2024国スポを目指す少年種別選手に対し、活動支援金を交付。	4月～3月
強化拠点校支援事業	国スポにおける総合成績を高めていくためには、少年種別の競技力向上が不可欠であるため、現状又は将来性を分析した各競技団体の推薦に基づき、強化の拠点となる高校及び中学校を指定し、その強化活動を支援することで、少年種別のレベルアップを図る。	・指定校運動部に活動支援費を交付。 【高等学校】 ・指定校 31校95運動部(30競技) 【中学校】 ・指定校 9校16運動部(5競技)	4月～3月
強化拠点地域支援事業	中学校に運動部活動がない競技(種目)で、クラブチームを有する地域のうち、その競技が地域に根付き強化の拠点となっている地域(クラブチーム)を指定し、その強化活動を支援することで、ジュニア層のレベルアップを図る。	・28地域(クラブ)に活動支援費を交付。 (競技:水泳、セーリング、サッカー、ホッケー、バレーボール、体操、レスリング、ウエイトリフティング、自転車、相撲、馬術、フェンシング、バドミントン、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、銃剣道、アーチェリー、カヌー、ボウリング、なぎなた)	4月～3月
強化企業チーム支援事業	国体・国スポの正式競技に取り組んでいる企業チームのうち、主体的に活動する企業チームを指定し、その強化活動を支援することで、成年選手のレベルアップを図る。	・6企業チームに活動支援費を交付。 (競技:バレーボール、ハンドボール、ソフトボール、バスケットボール、軟式野球)	4月～3月
佐賀県中学校体育連盟支援事業	佐賀国スポに向けた選手強化について中学生の育成が重要であることから、県中体連専門部及び各地区の中体連専門部が実施する強化練習会や遠征等に要する経費を補助する。	・地区中体連及び中体連専門部に補助金を交付。地区中体連及び中体連専門部において、普及・育成・強化及び指導者の資質向上事業を実施。	4月～3月

(3) 佐賀国スポ指導者養成事業

取組	R4 取組内容	R3 実施状況	実施時期
指導者招聘事業	国内外の優れた指導者を招聘し、一定期間又は複数回にわたり、指導者や選手を対象とした講習会等を実施する経費に対し補助を行う。	・各競技団体でトップアドバイザーを招聘。 テニス: 神谷勝則氏、和田太一氏 体操(新体操): 秋山エリカ氏 等 16競技	4月～3月 (県スポ協実施)
指導者研修事業	有望な指導者を(公財)日本スポーツ協会等が実施する研修会や講習会、又は個別研修に派遣する経費に対し、補助を行う。	・(公財)日本スポーツ協会公認コーチ養成講習会参加 ・中央競技団体による研修会等参加	4月～3月 (県スポ協実施)
強化指定コーチ・トップコーチ認定事業	優れた指導力を有する指導者を「強化指定コーチ」に、その中から特に優れた指導者を「トップコーチ」に認定。指導者が、より高い意識と使命感を持って指導に取り組み、併せて、指導環境を充実させる。	・R3より強化指定コーチ・トップコーチを認定	4月～3月
スポーツアドバイザー配置事業	指導者の養成及び資質の向上を図るとともに、指導体制を充実させるため、スポーツアドバイザーを配置する。	・剣道競技においてスポーツアドバイザーによる指導を実施。少年層の競技力向上を図り、錬成会等を実施。	4月～3月

(4) 佐賀国スポトレーナー等養成事業

取組	R4 取組内容	R3 実施状況	実施時期
スタッフ育成事業	スポーツトレーナー等を(公財)日本スポーツ協会等が実施する専門の研修会や講習会、又は個別研修に派遣する経費に対し、補助を行う。	・(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会 ・日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会 ・日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会 参加	4月～3月 (県スポ協実施)

(5) 佐賀国スポ環境整備事業

取組	R4 取組内容	R3 実施状況	実施時期
競技用具等購入事業	競技力向上に資する用具を計画的に整備し、各競技団体の強化活動がより効率的かつ効果的に実施されるよう支援する。	競技用具購入、競技団体への貸付。 ・セーリング: レーザー(スタンダード・ラジアル) ・カヌー: スプリント(カヤックシングル・カナディアンシングル) ・ボート: SUP ROWER、ダブルスカル、オール ・ウエイトリフティング: バーベルセット 他2競技(体操、クレー射撃)	必要に応じて

参考事業(県補助事業(県スポ協実施))

取組	R4 取組内容	R3 実施状況	実施時期
スポーツエリートアカデミー事業	○一流指導者等活用長期育成プログラム ・指導実績の高い指導者を、年間5回以上、佐賀に招聘し、選手強化と指導者支援を充実 ○専門家サポート活用・スタディツアープログラム ・動作解析、メンタル、医科学等専門家のサポートを導入、全国大会等の視察による意識付け	○一流指導者長期継続招聘事業 セーリング、サッカー、ホッケー、体操、バスケットボール、レスリング、ソフトテニス、馬術、柔道、フェンシング、バドミントン、ライフル射撃、剣道、ラグビー、スポーツクライミング、クレー射撃、空手道、ボウリング、なぎなた ○専門家サポート、スタディツアー 水泳、セーリング、陸上、サッカー、ホッケー、体操、レスリング、ソフトテニス、相撲、柔道、ソフトボール、フェンシング、バドミントン、ラグビー、スポーツクライミング、空手道、なぎなた、太良をふるさとにしてみらう会	4月～3月

2. 全国障害者スポーツ大会

(1) 会議等の開催

取組	R4 取組内容	R2 実施状況	実施時期
障害者スポーツ普及委員会の開催	障害者スポーツ普及に関する調査・決定を行う。	第13回 11月2日(火) 第14回 2月 書面開催	11月・2月
競技団体連絡会の開催	競技団体の普及に関する検討を行う。	第1回 11月5日(金)開催 第2回 3月4日(金) 開催	11月・3月

(2) 全国障害者スポーツ大会選手等育成強化事業

取組	R4 取組内容	R3 実施状況	実施時期
選手発掘事業	体験教室等を開催し、競技の普及や選手の発掘等を行い、SAGA2024全障スポにおいて、団体競技の全競技種目出場及び個人競技での多くのメダル獲得を目指すとともに、競技力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○体験教室の開催 ・4競技を計7回実施、延べ66名参加。 ・コロナ等により7競技計5回中止。 ・今後、7競技計2回実施予定。 ○体験プースの出席 ・10/16サガン鳥栖ホーム戦にてプース出席、5競技延べ113名体験。 ・10/24佐賀さいこうフェス出席、2競技延べ91名体験。 ○選手発掘協力依頼訪問実績 ・特別支援学校や障がい者団体等、計13か所訪問。 ・各学校長会や市町会議にて協力依頼。 	4月～3月
競技活動支援事業	競技力の向上を図るため、団体・個人競技チームへの活動費の支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・団体競技9チームに活動費を補助。 ・個人競技3クラブに活動費を補助。 	4月～3月
団体競技チーム競技力向上事業	団体競技の競技力向上を図るため、団体競技の大会を開催する。 SAGA2024におけるオープン競技候補種目の事前大会運営経費を補助することでパラスポーツの普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・3大会の開催費を補助(予定)。 ①フットベースボール(12/12実施) 九州地区知的障がい者フットベースボール競技選手権大会 @上峰町 ②グランドソフトボール(3/20予定) 九州グランドソフトボール選手権大会 @佐賀市 ③バレーボール(精神)(3/25予定) SAGAバレーボールフェスタ @吉野ヶ里町 	4月～3月
選手育成事業	SAGA2024全障スポに出場が見込まれる選手を育成指定選手として認定し、競技力の向上を図るための練習会を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・団体競技7競技113名、個人競技7競技119名、計232名をSAGA2024育成指定選手として認定し認定証・認定Tシャツを交付。 ・本年度より、認定選手対象のレベルアップ練習会を開催した。(コロナにより多くが中止・延期) 	交付式: 1月 練習会: 1月～3月
広報活動事業	大会の認知度向上を図り、選手発掘へとつなげるための広報を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツに特化した情報を発信できるよう、ホームページの開設。 ・選手募集のパンフレット・チラシの作成、配布。 	4月～3月
指導者養成事業	障がい者スポーツ指導員を養成するため、資格講習会の受講料補助を行う。また、指導力向上を図るため、団体競技の指導者を全国大会へ派遣する。	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ指導員養成講習会受講者47名に受講料を補助(初級:27名、中級:17名、上級:3名)。 ・新型コロナウイルスの影響により、全国大会開催中止となったため、派遣なし。 	4月～2月
障害者スポーツ環境整備事業	団体競技及び個人競技の未普及競技に取り組んでもらうため、特別支援学校等で購入された競技用具の購入、買替や修繕費用の補助を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校8校に用具購入を補助。 ・競技用車いす(レーサー)を購入。 	4月～3月

第3号議案

令和4年度収支予算（案）について

1 収入

(単位:千円)

科目	R4年度 当初予算額	R3年度 現計予算額	比較(R4-R3)	備考
負担金	478,753	288,363	190,390	佐賀県負担金
繰越金	29,900	89,388	△ 59,488	繰越金
雑収入	2	2	0	利息収入等
計	508,655	377,753	130,902	

2 支出

(単位:千円)

大科目	小科目	事業名	R4年度 当初予算額	R3年度 現計予算額	比較(R4-R3)		
国民体育大会	事業費		494,045	361,977	132,068		
		選手強化	選手育成事業	490,018	358,754	131,264	
			運動部活動等設立支援事業	307,907	211,556	96,351	
			強化指定選手認定事業	3,800	2,494	1,306	
			ジュニア・アスリート支援事業	6,555	2,235	4,320	
			強化拠点校活動支援事業	60,000	38,300	21,700	
			強化拠点地域活動支援事業	37,283	32,511	4,772	
			強化企業チーム活動支援事業	14,100	13,800	300	
			佐賀県中学校体育連盟支援事業	4,000	4,000	0	
		指導者養成	指導者招聘事業	5,000	6,000	△ 1,000	
			指導者研修事業	22,215	20,830	1,385	
			強化指定コーチ・トップコーチ認定事業	8,927	5,844	3,083	
			スポーツアドバイザー配置事業	20	103	△ 83	
		ナショナルレベル等	スタッフ育成事業	3,501	3,500	1	
		環境整備	競技用具等購入事業	2,642	1,025	1,617	
		事務局費			14,068	16,556	△ 2,488
					4,027	3,223	804
全国障害者スポーツ大会	事業費		14,610	15,776	△ 1,166		
		選手育成	選手発掘事業	14,140	15,021	△ 881	
			競技活動支援事業	1,544	1,572	△ 28	
			団体競技チーム競技力向上事業	3,011	2,258	753	
			選手育成事業	2,504	2,104	400	
			広報活動事業	3,703	3,436	267	
		指導者養成	指導者養成事業	1,028	3,829	△ 2,801	
			障害者スポーツ環境整備事業	1,520	663	857	
		環境整備	障害者スポーツ環境整備事業	830	1,159	△ 329	
		事務局費			470	755	△ 285
計			508,655	377,753	130,902		

第4号議案

令和4年度佐賀県強化拠点校の設置(案)について

R3高等学校〔指定校〕31校95運動部(30競技)
中学校〔指定校〕9校16運動部(5競技)



R4 高等学校〔指定校〕32校100運動部(32競技)
中学校〔指定校〕9校16運動部(5競技)

※高等学校→減:【水泳(飛込)】致遠館(女) 増:【弓道】武雄(男女)、鹿島(男女)【銃剣道】佐賀農業(男女)

【競技別】

NO	競技	種目	高等学校				中学校				
			指定校				指定校				
			NO	性別	校名	新規	NO	性別	校名	新規	
1	水泳	競泳	1	男	佐賀商業						
			2		佐賀学園						
			3	女	佐賀商業						
			4		佐賀学園						
		水球	5	男	佐賀東						
			6			女					
2	ボート		7	男	唐津東						
			8		唐津西						
			9	女	唐津東						
			10		唐津西						
3	セーリング		11	男	唐津西						
			12		唐津工業						
			13	女	唐津西						
4	陸上		14	男	佐賀工業						
			15		鳥栖工業						
			16	女	佐賀北						
			17		佐賀清和						
5	サッカー		18	男	佐賀東						
			19	女	神埼						
6	テニス		20	男	敬徳						
			21	男	早稲田佐賀						
			22	女	鳥栖商業						
					佐賀商業						
7	ホッケー		24	男	伊万里実業						
			25	女							
8	ボクシング		26	男	白石						
			27		高志館						
			28	女	白石						
			29		高志館						
9	バレーボール		30	男	佐賀商業						
			31		佐賀学園						
			32	女	鳥栖商業						
			33		佐賀清和						
10	体操	競技	34	男	鳥栖工業		1	男	鳥栖		
			35	女	鳥栖		2	女	鳥栖		
						3	田代				
		新体操	36	男	神埼清明						
			37	女	佐賀女子						
			38		佐賀北						
11	バスケットボール		39	男	佐賀東		4	男	成章		
			40		佐賀北		5		女	昭栄	
			41	女	佐賀北		6	城西			
			42		佐賀清和						
12	レスリング		43	男	鹿島						
			44		鳥栖工業						

NO	競技	種目	高等学校				中学校			
			指定校				指定校			
			NO	性別	校名	新規	NO	性別	校名	新規
13	ウエイトリフティング	45	男	有田工業						
		46	女							
14	バドミントン	47	男	神埼清明		7	男	東原庫舎中央校		
		48		佐賀清和				8		神埼
		49	女	神埼清明		9	女	東原庫舎中央校		
		50		佐賀清和				10		神埼
15	自転車	51	男	龍谷						
16	ソフトテニス	52	男	嬉野						
		53		佐賀工業						
		54	女	嬉野						
		55		佐賀清和						
17	卓球	56	男	敬徳						
		57		北陵						
		58	女	佐賀商業						
		59		敬徳						
18	相撲	60	男	多久						
19	柔道	61	男	佐賀商業						
		62		佐賀工業						
		63	女	佐賀商業						
		64		小城						
20	ソフトボール	65	男	牛津						
		66	女	鹿島						
		67		佐賀女子						
21	フェンシング	68	男	佐賀商業						
		69	女							
22	バドミントン	70	男	唐津南						
		71	女	佐賀女子						
23	弓道	72	男	武雄	○					
		73		鹿島	○					
		74	女	武雄	○	11	男	武雄青陵		
		75		鹿島	○	12	女	武雄青陵		
24	ライフル射撃	76	男	佐賀学園						
		77	女	佐賀学園						
25	剣道	78	男	敬徳		13	男	神埼		
		79		龍谷				14		大和
		80	女	三養基		15	女	神埼		
		81		佐賀学園				16		大和
26	ラグビーフットボール	82	男	佐賀工業						
		83	女							
27	スポーツクライミング	84	男	多久						
		85		佐賀工業						
		86	女	多久						
28	銃剣道	87	男	佐賀農業	○					
		88	女	佐賀農業	○					
29	空手道	89	男	佐賀東						
		90		龍谷						
		91	女	佐賀北						
		92		龍谷						
30	アーチェリー	93	男	高志館						
		94	女	高志館						
31	カヌー	95	男	神埼						
		96		鳥栖工業						
		97	女	鳥栖工業						
		98		伊万里実業						
32	なぎなた	99	女	牛津						
		100		佐賀東						

【 学校別:高等学校 】

NO	校名	指定校				
		NO	性別	競技	種目	新規
1	佐賀東	1	男	水泳	水球	
		2	女	水泳	水球	
		3	男	サッカー		
		4	男	バスケットボール		
		5	男	空手道		
		6	女	なぎなた		
2	佐賀北	7	女	陸上		
		8	女	体操	新体操	
		9	男	バスケットボール		
		10	女	バスケットボール		
		11	女	空手道		
3	唐津東	12	男	ボート		
		13	女	ボート		
4	唐津西	14	男	ボート		
		15	女	ボート		
		16	男	セーリング		
		17	女	セーリング		
5	鳥栖	18	女	体操	競技	
6	鹿島	19	男	レスリング		
		20	女	ソフトボール		
		21	男	弓道		○
		22	女	弓道		○
7	神埼	23	女	サッカー		
		24	男	カヌー		
8	三養基	25	女	剣道		
9	小城	26	女	柔道		
10	白石	27	男	ボクシング		
		28	女	ボクシング		
11	武雄	29	男	弓道		○
		30	女	弓道		○
12	唐津南	31	男	バドミントン		
13	高志館	32	男	ボクシング		
		33	女	ボクシング		
		34	男	アーチェリー		
		35	女	アーチェリー		
14	佐賀工業	36	男	陸上		
		37	男	ソフトテニス		
		38	男	柔道		
		39	男	ラグビーフットボール		
		40	女	ラグビーフットボール		
		41	男	スポーツライミング		
15	唐津工業	42	男	セーリング		
16	鳥栖工業	43	男	陸上		
		44	男	体操	競技	
		45	男	レスリング		
		46	男	カヌー		
		47	女	カヌー		
17	有田工業	48	男	ウェイトリフティング		
		49	女	ウェイトリフティング		

【 学校別:高等学校 】

NO	校名	指定校				
		NO	性別	競技	種目	新規
18	佐賀農業	50	男	銃剣道		○
		51	女	銃剣道		○
19	佐賀商業	52	男	水泳	競泳	
		53	女	水泳	競泳	
		54	女	テニス		
		55	男	バレーボール		
		56	女	卓球		
		57	男	柔道		
		58	女	柔道		
		59	男	フェンシング		
20	鳥栖商業	61	女	テニス		
		62	女	バレーボール		
21	伊万里実業	63	女	カヌー		
		64	男	ホッケー		
		65	女	ホッケー		
22	牛津	66	男	ソフトボール		
		67	女	なぎなた		
23	神埼清明	68	男	体操	新体操	
		69	男	ハンドボール		
		70	女	ハンドボール		
24	多久	71	男	相撲		
		72	男	スポーツライミング		
		73	女	スポーツライミング		
25	嬉野	74	男	ソフトテニス		
		75	女	ソフトテニス		
26	龍谷	76	男	自転車		
		77	男	剣道		
		78	男	空手道		
		79	女	空手道		
27	佐賀清和	80	女	陸上		
		81	女	バレーボール		
		82	女	バスケットボール		
		83	男	ハンドボール		
		84	女	ハンドボール		
28	佐賀女子	85	女	ソフトテニス		
		86	女	体操	新体操	
		87	女	ソフトボール		
29	佐賀学園	88	女	バドミントン		
		89	男	水泳	競泳	
		90	女	水泳	競泳	
		91	男	バレーボール		
		92	男	ライフル射撃		
		93	女	ライフル射撃		
30	北陵	94	女	剣道		
		95	男	卓球		
31	敬徳	96	男	テニス		
		97	男	卓球		
		98	女	卓球		
		99	男	剣道		
32	早稲田佐賀	100	男	テニス		

【 学校別:中学校 】

NO	校名	指定校				
		NO	性別	競技	種目	新規
1	東原庵舎中央校	1	男	ハンドボール		
		2	女	ハンドボール		
2	成章	3	男	バスケットボール		
3	昭栄	4	女	バスケットボール		
4	城西	5	女	バスケットボール		
5	鳥栖	6	男	体操	競技	
		7	女	体操	競技	
6	田代	8	女	体操	競技	
7	神埼	9	男	ハンドボール		
		10	女	ハンドボール		
		11	男	剣道		
		12	女	剣道		
8	大和	13	男	剣道		
		14	女	剣道		
9	武雄青陵	15	男	弓道		
		16	女	弓道		

第5号議案

令和4年度佐賀県強化拠点地域の設置（案）について

R3拠点地域 28クラブ



R4拠点地域 28クラブ

NO	競技(種目)名	クラブ名	性別	活動地域	新規
1	水泳(飛込)	佐賀ダイビングクラブ	男・女	佐賀市	
2	水泳(水球)	佐賀水球クラブ	男	佐賀市	※クラブ名変更
3	ヨット	玄海セーリングクラブ	男・女	唐津市	
4	サッカー	サガン鳥栖 U-15	男	鳥栖市	
5		みやきなでしこクラブ	女	みやき町	
6	ホッケー	伊万里ホッケークラブ	男・女	伊万里市	
7	バレーボール	唐津ビーチバレークラブ	男・女	唐津市	
8	体操(新体操)	神埼ジュニア新体操クラブ	男	神崎市	
9	体操(新体操)	かささぎRG	女	佐賀市	
10	レスリング	鳥栖レスリングクラブ	男・女	鳥栖市	
11		鹿島レスリングクラブ	男・女	鹿島市	
12	ウエイトリフティング	佐賀ウエイトリフティングクラブ	男・女	佐賀市	
13	自転車	佐賀県競輪選手愛好会	男・女	武雄市	
14	相撲	北方相撲クラブ	男	武雄市	
15	馬術	チームひがしせふり	男・女	吉野ヶ里町	
16	馬術	佐賀ジュニア乗馬クラブ	男・女	佐賀市	
17	フェンシング	佐賀ジュニアフェンシングクラブ	男・女	佐賀市	
18	バドミントン	佐賀サンライズバドミントンクラブ	男・女	佐賀市	
19		BSM	男・女	唐津市	
20	ラグビーフットボール	佐賀ウイメンズラグビーフットボールクラブ	女	佐賀市	
21	スポーツクライミング	佐賀ユースクライミングクラブ	男・女	多久市	
22	銃剣道	大河塾	男・女	大町町	女子追加
23	アーチェリー	佐賀ジュニアアーチェリークラブ	男・女	佐賀市	
24		唐津ジュニアアーチェリークラブ	男・女	唐津市	
25	カヌー	神埼ジュニアカヌークラブ	男・女	神崎市	
26	ボウリング	佐賀ジュニアボウリングクラブ	男・女	佐賀市	
27	なぎなた	嬉野なぎなたクラブ	女	嬉野市	
28		佐賀東ジュニアなぎなたクラブ	女	佐賀市	

※水球の佐賀水球クラブは、佐賀水球クラブ葉隠Rexより名称変更

第6号議案

令和4年度佐賀県強化企業チームの設置（案）について

R3企業チーム 7チーム



R4企業チーム 6チーム

※減:【相撲(男子)】医療法人ひらまつ病院

NO	競技名	チーム名	企業名
1	バレーボール(女子)	久光スプリングス	SAGAスプリングス 久光株式会社
2	ハンドボール(男子)	トヨタ紡織九州レッドトルネード	トヨタ紡織九州株式会社
3	ソフトボール(男子)	ダイワアクト	大和産業株式会社
4	バスケットボール(女子)	医療法人ひらまつ病院	医療法人ひらまつ病院 (系列企業含む)
5	軟式野球(男子)	医療法人ひらまつ病院	
6	ソフトボール(女子)	ひらまつ病院SAGA ALL STARS	

佐賀県強化指定コーチ・トップコーチの追加認定(案)について

佐賀県強化指定コーチ・トップコーチ認定事業 実施要領

1 目的

佐賀県競技力向上推進本部(以下「推進本部」という。)は、第78回国民スポーツ大会において、県民の期待に応え、佐賀らしい戦い方で開催県としてふさわしい成績を収めるとともに、大会終了後も安定した競技力が維持されることを目指して、「佐賀県競技力向上基本計画 Ver. 1.0」第3章-2-(3)-①-オに基づき、専門競技種目において優れた指導力を有する指導者を「強化指定コーチ」に、その中から、特に選手強化全般を統括する指導者を「トップコーチ」に認定することにより、指導者がより高い意識と使命感を持って指導に取り組み、併せて、指導環境をさらに充実させることで、競技力の向上を図る。

2 事業内容

- (1) 「強化指定コーチ」・「トップコーチ」の認定及び認定証の交付
- (2) 所属先等への協力依頼

3 選定方法

- (1) 強化指定コーチ
専門競技種目において優れた指導力を有し、佐賀国スポにおいて各種別の監督・コーチとして指導にあたる者の中から競技団体が推薦。
- (2) トップコーチ
強化指定コーチの中から、特に優れた指導実績を有する者で、選手強化全般を統括する指導者を推進本部が認定。

4 指定期間

指定期間は、原則として令和6年度までとする。ただし、本人の事情や競技団体の意向等により短縮することがある。

佐賀県トップコーチ（案）

【令和4年度追加】 2名

NO	競技名	氏名	所属	主な実績
1	ボート	宮谷 康裕	佐賀県立唐津特別支援学校	H30福井国体 2位 R元茨城国体 5位
2	バレーボール	野中 健志	佐賀清和高等学校	H30全国高校総体 5位

《参考》

【令和3年度認定】 22名

NO	競技名	氏名	所属
1	水泳	(競泳) 阿世賀 紀光	佐賀学園高等学校
2		(飛込) 原口 進也	佐賀県立盲学校
3	陸上	丸小野 仁之	佐賀県立佐賀工業高等学校
4	ホッケー	仙名 洋一	佐賀県立伊万里特別支援学校
5	ボクシング	前田 真一	佐賀県立高志館高等学校
6	体操	(競技) 龍 富貴夫	佐賀県立鳥栖高等学校
7		(新体操) 中山 智浩	佐賀県立神埼清明高等学校
8	レスリング	小柴 健二	佐賀県立鳥栖工業高等学校
9	自転車	江田 弘	佐賀県自転車競技連盟
10	馬術	古賀 勝己	ホースランドひがしせふり
11	柔道	原田 堅一	佐賀県立佐賀工業高等学校
12	ソフトボール	津上 さおり	佐賀女子高等学校
13	フェンシング	野本 尚子	佐賀県立佐賀商業高等学校
14	ライフル射撃	姉川 新	唐津県税事務所
15	剣道	八坂 嘉博	佐賀県立三養基高等学校
16	ラグビーフットボール	小城 博	佐賀県教育委員会保健体育課
17	スポーツクライミング	樋口 義朗	佐賀県立多久高等学校
18	銃剣道	河合 大地	自衛隊佐賀地方協力本部
19	アーチェリー	打越 大輔	佐賀県立唐津東高等学校・唐津東中学校
20	カヌー	園田 里志	佐賀県立神埼高等学校
21	ボウリング	北古賀 孝夫	株式会社エイ・ティ・ジー
22	なぎなた	野口 みや子	佐賀県立ろう学校

競技別推薦一覧

			令和3年度認定		令和4年度	
競技			強化指定コーチ	計	強化指定コーチ	計
1	水泳	競泳	3	6	4	6
		水球	2		1	
		飛込	1		1	
2	ボート		2		3	3
3	セーリング		6		6	6
4	陸上		4		4	4
5	サッカー		6		6	6
6	テニス		5		5	5
7	ホッケー		5		5	5
8	ボクシング		5		5	5
9	バレーボール	6人制	2	7	8	8
		ビーチ	5			
10	体操	競技	4	6	4	7
		新体操	1		2	
		トランポリン	1		1	
11	バスケットボール		4		4	4
12	レスリング		3		3	3
13	ウエイトリフティング		3		5	5
14	ハンドボール		1		1	1
15	自転車		3		3	3
16	ソフトテニス		6		6	6
17	卓球		4		4	4
18	軟式野球		0		0	0
19	相撲		4		4	4
20	馬術		1		2	2
21	柔道		5		5	5
22	ソフトボール		3		3	3
23	フェンシング		1		1	1
24	バドミントン		0		0	0
25	弓道		3		3	3
26	ライフル射撃		4		4	4
27	剣道		5		6	6
28	ラグビーフットボール		5		6	6
29	スポーツクライミング		4		4	4
30	銃剣道		1		1	1
31	スケート		0		0	0
32	クレール射撃		0		0	0
33	空手道		5		6	6
34	スキー		5		5	5
35	アーチェリー		5		5	5
36	カヌー		5		5	5
37	ボウリング		0		0	0
38	なぎなた		4		4	4
39	アイスホッケー		2		2	2
40	ゴルフ		0		0	0
41	トライアスロン		0		0	0
合 計				138	合 計	147

